

県立青森若葉養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 次のような力を育て、伸ばします。 ○ 自分の病状を正しく理解し、自分らしく生きる力 ○ 一人一人の学びに応じた学力 ○ 思いや考えを適切に伝える力 ○ 他者との良好な関係を築く力 ○ 地域に貢献し、地域の中で生きていく力
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 次のような学びを提供します。 ○ 病状に配慮した学習 病院と連携し、一人一人の病状に配慮した環境の下で、安心して活動できる授業をします。 ○ 学習の状況に合わせた授業 集団での授業を基本に、一人一人の学習進度に合わせた指導をします。 ○ Co-MaMe に基づくキャリア教育 こころの病気のある教育支援（Co-MaMe）を用いて、個々のキャリア発達を支える授業をします。
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 次のような皆さんを応援します。 ○ 自分の病気と向き合い、未来を切り拓こうと努力する生徒 ○ 互いの個性を認め合える生徒 ○ 将来に向けて夢や志をもつ生徒